

理学療法学科

S Science & Art

知識・理解

科学的根拠に基づけられた理学療法に関する知識および技術を有し、それらを活用できる。

T Teamwork & Leadership

技能・表現

多職種と連携し、問題解決に向けた情報収集ができるとともに、議論に必要な理学療法士とコミュニケーション能力を有しリーダーシップを発揮することができる。

E Empowerment

態度

高い倫理観と責任感を有し、理学療法を必要とする対象者の人権を尊重するとともに、地域社会の活性化や対象者のQOL向上に全力で取り組むことができる。

P Problem-solving

思考・判断

幅広い教養と習得した理学療法学を生かし、臨床の状況や対象者や地域社会の意思などを考慮し、妥当な仮説を立案し、吟味し、論理的に問題を解決することができる。

S Self-realization

関心・意欲

国内外を問わず、科学の進歩や社会の変化に関心を持ち、生涯を通じて理学療法に関する知識および技術を高めることができる。

科学的思考力

高度専門技術・知識

関連知識・職種間連携

4年次

理学療法ゼミⅡ
卒業研究

臨床実習Ⅲ
(社会実習)

連携総合ゼミ

3年次

理学療法ゼミⅠ
(Labの選択：人間学・解剖学/神経・筋・骨格系/Pain Lab
神経生理/運動生理/スポーツ医科学/バイオメカニクス
ヘルスプロモーション/応用理学療法)

専門専攻科目
(系統別理学療法学など)

臨床実習Ⅱ
(評価実習)

2年次

理学療法
基礎ゼミ

専門基礎科目
(内科学・整形外科学など)

専門専攻科目
(系統別理学療法学など)

臨床実習Ⅰ
(見学・検査測定実習)

連携基礎ゼミ

1年次

基礎教養科目
基礎ゼミ

専門基礎科目
(解剖学・生化学など)

専門専攻科目
(運動学・評価学など)

保健医療福祉教養科目